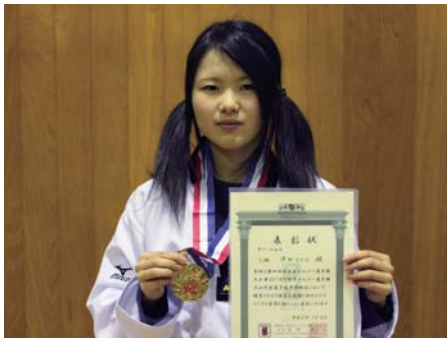


## 全日本テコンドー選手権優勝！ 3度目の栄冠！津田ひかるさん



国内大会では最も注目される第4回全日本テコンドー選手権が2月20日、東京都で行われ、女子-46キログラム級に出場した津田ひかるさん（熊本学園大付属高校3年、阿蘇中出身）が見事優勝し、2年連続3度目の栄冠を手に入れました。

今大会には本市から津田さん他3名が出場、樋口清輝さん（熊本県テコンドー協会、阿蘇北中出身）が3位、中山北斗さん（熊本学園大学1年、阿蘇中出身）と本田千尋さん（阿蘇高校3年、阿蘇北中出身）がベスト8と、それぞれ健闘しました。

なお、JOC強化指定選手の津田さんと樋口さんは、5月に韓国で開催される世界選手権の代表選出に向けて、日々練習に励んでいます。

## 地方自治の伸展に多大な貢献 故笹原瑞穂氏に旭日単光章



勲記と勲章を受け取る長男笹原真一さん

一の宮町議会議員、阿蘇市議会議員として永きにわたり在職し、地方自治に功績を遺したとして、故笹原瑞穂氏（享年66歳、片隅）に旭日単光章が授与され、2月7日に市役所で叙勲伝達式が行われました。

笹原氏は、一の宮町議会議員として昭和58年4月から平成17年2月までの間、そして阿蘇市議会議員として平成19年2月までの4期16年にわたり在職し、経済建設常任委員や一の宮町議会副議長などを歴任。平成13年からは一の宮町村合併問題調査研究特別委員会委員長として、合併の諸問題に取り組むなど、大いに貢献されました。

## 市民会議で 保護者らがワークショップ



班に分かれてのワークショップの様子

第5回阿蘇市青少年健全育成推進大会が、2月13日、就業改善センターで行われ、保護者や地域、学校関係者など約80人が参加しました。阿蘇市青少年健全育成会議（安部武夫会長）が主催したもので、今回は「家庭教育が原点」を主にした内容で大会が進められました。

阿蘇教育事務所の狭間卓史氏の指導で、くまもと「親の学び」プログラムを12班に分れワークショップ方式で行ったほか、「学校安全ボランティア養成講座」を同事務所の筑紫聖文氏が講話し、参加者は子どもたちため学ぼうと熱心に聞き入っていました。

## 一の宮中フレンドルーム生徒が ガーデンフェンスを寄贈



一の宮中フレンドルームの生徒が作業学習で制作しているガーデンフェンス100個を、一の宮町土地改良区「水土里ネット一の宮」を通じ、阿蘇市区長会（一の宮支部）に寄贈され、2月15日、贈呈式が行われました。

このガーデンフェンスは、生徒自ら育てているマリーゴールドなどの花苗を添えて、各地区に配布される予定です。

また、贈呈式に併せて、フレンドルーム生徒によるこれまでの環境保全活動の取り組みに対し、水土里ネット一の宮から感謝状が贈呈されました。今後も様々な活動を一緒に取り組んでいく予定です。